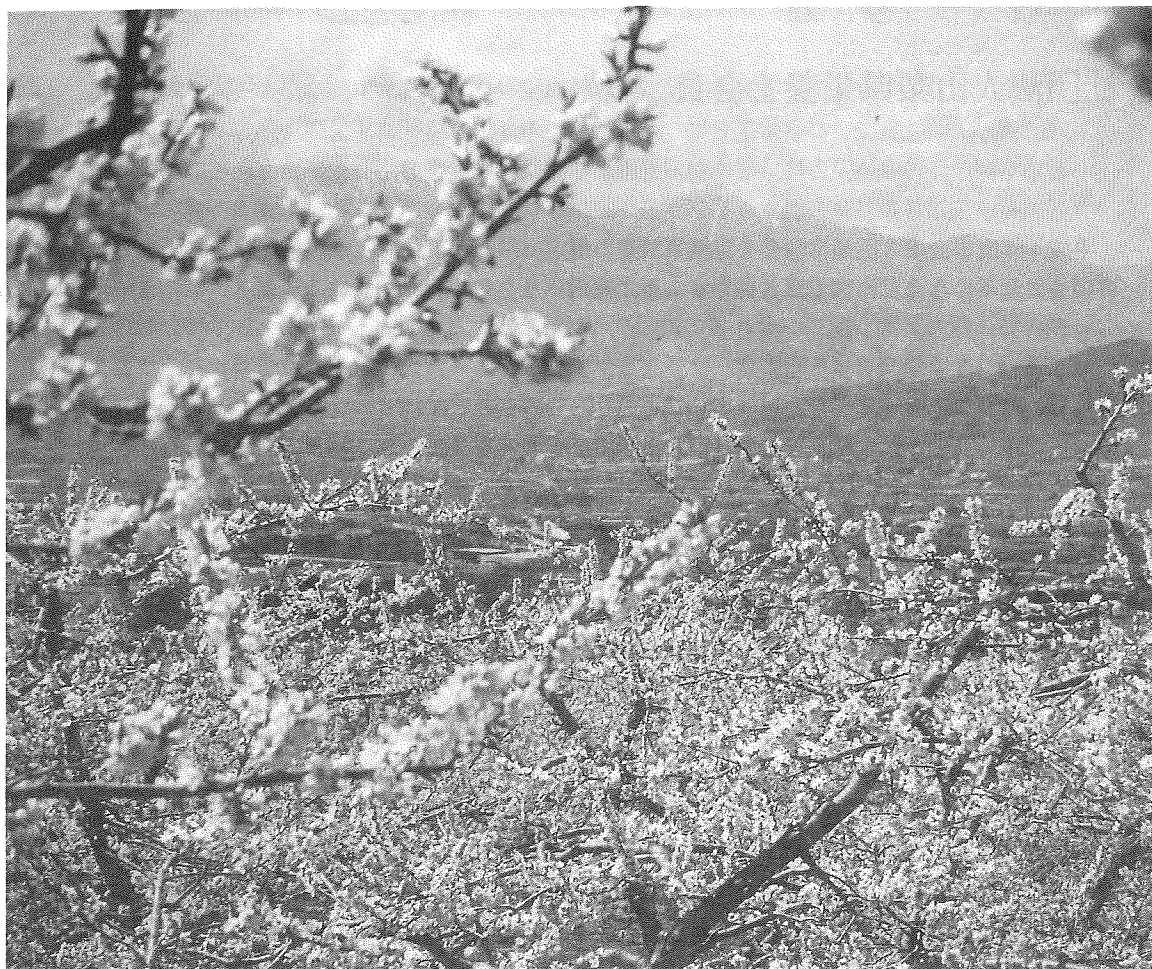


栄養やまなし

No. 39

社団法人 山梨県栄養士会 〒400 甲府市丸の内二丁目38-8 ☎0552-22-8593 平成4年5月



撮影者 産業部会 大木由枝

目

次

告示 第8回(平成4年度)通常総会開催通知	
第8回(平成4年度)通常総会の開催にあたって	1
平成3年度事業報告	2
平成3年度歳入歳出計算書	15

財産目録	17
平成4年度事業計画(案)	18
平成4年度歳入歳出予算(案)	20

平成4年4月30日

第8回（平成4年度）通常総会開催通知

社団法人山梨県栄養士会 各位

社団法人 山梨県栄養士会長 藤 巻 一 雄

平成4年度本会第8回通常総会を定款第21条の規定に基づき下記により開催いたしますので、注意事項をお含みのうえご出席くださいますようお願いいたします。

記

日 時 平成4年5月28日（木） 午後2：30時～5：00時
場 所 山梨県中小企業会館（甲府市飯田2-2-1 ☎0552（37）3215）
（山梨県国際交流センター北隣）

出 席 者 社団法人山梨県栄養士会 正会員

議 題

- 第1号議案 平成3年度事業報告及び収入支出決算並びに財産目録承認の件
- 第2号議案 平成4年度事業計画案及び収入支出予算案承認の件
- 第3号議案 役員改選の件
- 第4号議案 常任理事承認の件

[注意事項]

- ① 総会出席正会員は、午後1：00時までに受付を済ませ、先に開催される日本栄養士連盟山梨県支部通常総会に出席し、引続き開催される本会通常総会に出席してください。
- ② 総会に出席できない正会員は、総会当日までに必ず同封の委任状を提出してください。
- ③ 総会に出席の正会員は、「栄養やまなし」№39号（総会特集号）を持参してください。
- ④ 平成4年度会費を未納の会員は、会費納入期日がとうに過ぎておりますので年会費10,500円（連盟会費を含む）を必ず持参し会費納入受付に納入してください。
- ⑤ 総会資料に基づき、当日総会場で質問・意見・要望などある会員は、同封の質問・意見・要望発言申告書に記入して受付に提出してください。
- ⑥ 総会出席正会員には記念品を用意しましたので受付で受取ってください。

第8回（平成4年度）通常総会の開催にあたって

社団法人 山梨県栄養士会長 藤 巻 一 雄

今年は、栄養士法が制定されてから45年にあたる記念すべき年であります。この記念すべき年にあたり、幾多の先輩たちが心血を注いで開拓し、培って来られた栄養士制度の確立や、今日とは比べようもない貧困な食糧事情のなかで大きな使命感に燃えながら、その時々時代の背景の制約を受けながらもたゆまぬ努力と創意工夫で克服し、現在の日本の繁栄を築かれたご労苦とご功績に対し、心から深甚なる敬意と感謝を申し上げます。

いま、私たちは、この先輩栄養士の方々の仕事に対する情熱と責任感、何もかも不足だらけの時代の中で、創意と工夫によって立ち足る困難を粘り強く打開し国民栄養の改善向上に多大な貢献をして来られたプロとしての根性を、もう一度真正面から見据えて、心新たに21世紀に向けて栄養士としてのプロ意識の再確認と県民ニーズへの対応を考えて見る必要があろうかと思っております。

先般の、社会保険診療報酬の改定に伴い、患者に提供される食事の「特別管理加算」や「栄養食事指導料」など管理栄養士が配置されている場合に限り認められることとなりましたが、時代の変遷と管理栄養士についての社会的評価の結果と受止めており、むしろ遅きに失した感がないでもありません。

問題は、管理栄養士の資格を未だ取得していない栄養士にとっては、大変厳しい制度変更と言わざるを得ません。早くから管理栄養士試験の受験を呼び掛けてまいりましたが、未取得栄養士会員が、現在も多数存在する現状を早い機会に打開しなければと思っております。

栄養士の資質向上と、社会的評価は表裏一体のものと考えておりますが、栄養士資質の向上のためには、管理栄養士の資格取得こそがいま求められている緊急の課題であり、積極的な社会活動の展開が栄養士の存在を県民に強く印象づける早道と思っております。

特に医療関係施設に勤務する会員にとりましては、管理栄養士の資格取得が直接業務に大きく影響を与える問題であり、医療の現場で混乱が起こらないよう全員が試験に挑戦して欲しいと願っております。

世相の複雑多様化が言われておりますが、栄養指導もまた複雑多様化し困難さを増してきており、その事実を見逃し、独善と押し付けの栄養指導では、栄養士の業務は成り立たなくなってきました。

時代の動きに敏感に反応し、自己研鑽を積み上げ、地域社会や職場で豊かな人間性と創造性が強く求められているのではないのでしょうか。明日への飛躍のため、各職域、各支部の栄養士の仲間と連携しながら、豊かな人間関係の構築と、研鑽と努力の積み重ねによって、いま求められている栄養士像の実現に向けて確実に前進しようではありませんか。

新年度より、年々金額が増加している
本部収入

会長あいさつ

・管理栄養士取得
・社会福祉部への参加
・健康部の活動の促進と関係強化
・本部収入の増加

平成3年度事業報告

平成3年度は、旧ソ連邦の崩壊と新しい世界秩序に向けての激動の1年であり、国内においてもバブルの崩壊、証券業界を始めとする金融界や大手企業の不祥事など景気の減速化が急速に進行し株価の暴落低迷など国民生活を脅かす年であった。

一方、昨年の夏頃からの長雨による天候不順は、生鮮野菜類の不作を生み台所を直撃する野菜類の高騰や、主食の米の輸入自由化問題など栄養士にとっても無関心ではいられない諸問題が次から次と起こり、国民生活に直結する問題だけに食糧生産の在り方が問われた年でもあった。

平成3年度事業は、

1) 会員の資質向上

- ① 生涯教育基礎研修コースの県内開催の賛否を問うアンケート調査を全会員を対象に実施したが、会員意識の欠如からか、回答者数は約50%と低率であったが、生涯教育の必要性については98%の人が認めており、県内開催についても賛成が81%の高率の回答を得た。(詳細は「栄養やまなし」No.38号参照のこと)
- ② 会員である栄養士の管理栄養士資格取得の一助にと、例年に倣って受験準備講習会を開催したが、会員の受講者数が昨年度を更に下回り数名という実態であった。
- ③ 第2回目の研究発表会を前年に引続き、新人研修会と併せて開催したが、発表の内容は年を追って充実してきており、会員の努力の結果と高く評価したい。ただ、残念だったのは、参加者数が以外に少なく、会員数の過半数くらいの出席が望まれる。
- ④ 各種研修会、講習会も日本栄養士会からの委託事業などを中心に開催したが、「味噌の機能評価にかかる啓蒙普及事業」は伝統的食品である「味噌」に対する認識の相違からか参加者数が少なく、最近の機能性食品への関心が県民の間に高まってきている現象と、専門職である栄養士の関心との落差が気になる。もっとも当日は天候が悪く朝からの強く冷たい雨が悪影響したこともあろう。

2) 組織の強化対策

- ① 保健所の協力を得て調査した給食施設名簿を基に、各職域部会(主として給食施設関係)を通じて就業栄養士の実態把握に努め、未加入栄養士の入会勧誘を職域部会に依頼したが、趣旨の不徹底のためか効果はあまり挙がらなかった。しかし、教育養成部会の多大な協力を得て、卒業時点での勧誘が効を奏して多数の新会員を確保することができ、結果的には若干名ではあるが前年度比で5名の増員となった。
- ② 一方、現在会員になっている人達の脱落が新入会員数に匹敵し、会員増対策は脱落会員防止が大きな課題であり、各職域部会、各支部の活動と機能が強化されることを期待したい。
- ③ 各部、各職域部会、各支部の活動にも格差が目立ち、活発な活動を展開して効果を挙げている部、職域部会、支部がある半面、あまり効果的な活動展開がなかった職域部会や支部があったことは今後の大きな課題であり、夫々の執行体制の見直しや制度の点検を痛感する。
- ④ 財政確立のため事業部の在り方についての検討も、年度中途からの思わぬ委託事業などに忙殺され、十分な検討がなされなかった事は誠に遺憾であった

3) 社会活動の推進

- ① 山梨県からの委託事業として「栄養なんでも相談事業」が発足し、山梨日日新聞社のご理解を得て、昨年7月から隔週日曜日の家庭欄を利用して広く県民に「栄養・食生活情報」を

を提供し好評を博しており、栄養士会事務所には、専用電話回線を設けて、同じく9月から公栄部会員の担当で「栄養なんでも電話相談」を毎週火曜、木曜の2回開設して県民に対する栄養・食生活問題の相談に応じている。

- ② 外食料理の栄養成分表示事業については、日本栄養士会が厚生省からの委託事業として昨年度からスタートし全国29都道府県で実施しているが、本県では大月保健所がモデル的に具体的検討に入っており、本会は今年度から取上げることとし、大月保健所の例など参考にし関係業界団体の協力を得て推進する予定である。
- ③ その他、「ふれあいやまなしことぶき祭」への参加協力や、山梨県、山梨県歯科医師会などとの共催による県下各都市で開催の歯科無料相談事業への参加、山梨県他との共催による「栄養改善大会」など積極的に社会活動に参加し、栄養士並びに栄養士会の社会的評価の向上に努めた。
- ④ 栄養士の社会活動の展開では公栄部会会員が広く県下市町村(1部市町村を除く)の保健事業に参画し大きな評価を得つつあり、現状では公栄部会会員なくして市町村保健事業は成り立たない存在になっている。
- ⑤ エコ・クッキング(環境にやさしい料理)の開発委託を年度中途の8月に山梨県環境保全課からの要請で受け、急遽職域部会長会議に諮って各職域部会長を委員として料理開発委員会を発足させ、10月初旬に20献立を提出し、「環境にやさしい料理テキスト」として小冊子にまとめられ山梨県から発行され、裏表紙に小さくはあるが編集協力として山梨県栄養士会の名称も明記された。
- ⑥ 昨年9月に発足した「長寿やまなし振興財団」からは、高齢者向けヘルシーメニューの開発委託要請があり、年末年始の多忙な時期を委員会を発足させ、鋭意検討を進め、職域部会を中心に会員から献立募集し、半数は献立実物の写真撮影を2月に数日かけて行い、現在山梨日日新聞社の出版局と協議しながら編集中であり、続いて本印刷に入る予定である。この本は本会の編集で発行されることになっている。
- ⑦ 栄養改善史(仮称)編纂検討については、平成2年度末に委員会を発足させ編纂の可否も含めて検討を進めているが、名称として「栄養改善史」というよりも中身を勘案して「山梨県における栄養士の歩み」としたらと言う意見も出され、経費のことなど更に慎重に検討を進めることになった。

会 議

1 通常総会

5. 24 於 山梨県総合婦人会館

議 事 第1号議案 平成2年度事業報告
及び収入支出決算
並びに財産目録承認の件

第2号議案 平成3年度事業計画
及び収入支出案承

認の件

2 理 事 会

4. 25

経過報告

議 事

- 1 平成3年度通常総会議案の審議
- 2 平成3年度通常総会の運営について
- 3 平成3年度(株)日本栄養士会通常総会への対応について
- 4 名誉顧問等の推戴について

- 5 その他
8. 23 経過報告
議 事 1 平成3年度ふれあいやまなしことぶき祭への協力について
2 第5回全国健康福祉祭（ねんりんピック）やまなし大会への協力態勢について
3 高齢者向けヘルシーメニュー開発普及事業の受託予定について
4 エコ・クッキング（環境にやさしい料理）教室の料理開発とテキスト作成受託について
5 生涯教育基礎研修コースの会員アンケート調査の実施について
6 栄養成分表示店普及促進事業について
7 日本栄養士会からの委託事業の実施について
8 その他

1. 29 経過報告
議 事 1 委託事業について
2 1月～3月期の事業について
3 組織強化と会員増対策について
4 その他

3. 18 経過報告
議 事 1 平成4年度事業計画案について
2 平成4年度通常総会の開催期日等について
3 役員改選に伴う職域部会選出理事の選任について
4 日本栄養士会総会代議員の

- 選出について
5 その他

- 3 部長会議
4. 1 議 事 1 名誉顧問・顧問等の推戴について
2 第5回全国健康福祉祭やまなし大会への協力について
3 「栄養問題なんでも相談事業」（栄養士から食生活アドバイス事業）専門委員会の設置について
4 その他

- 4 支部長会議
11. 8 議 事 1 第5回全国健康福祉祭（ねんりんピック）やまなし大会の開催と協力態勢について
2 生涯教育基礎研修コースの会員アンケート調査の実施について
3 本会名誉顧問並びに顧問の推戴について
4 栄養改善史（仮称）検討委員会の発足について
5 「栄養なんでも相談」事業及び委員会の発足について

- ① 山梨日々新聞日曜日家庭欄に県民を対象とした啓発記事の連載について
② 栄養なんでも電話相談の開設について
6 エコ・クッキング（環境にやさしい料理）の開発事業の受託について
7 高齢者向けヘルシーメニュー開発普及事業の受託予定について
8 組織強化対策としての脱着会員防止と新規入会員獲得への取組について

- 9 栄養成分表示店普及促進事業について
10 その他、中央並びに各都道府県栄養士会の最近の動きについて

- 5 職域部会長会議
4. 20 議 題 1 名誉顧問の推戴について
2 第5回全国健康福祉祭山梨大会の協力について
3 栄養なんでも相談事業（専門委員会設置）について
4 その他

8. 17 議 題 1 エコ・クッキング（環境にやさしい料理）教室の料理の開発とテキストの作成受託について
2 会員増対策の積極的推進について
3 第5回全国健康福祉祭やまなし大会の開催協力について

研修会・講習会

10. 18 平成3年度栄養士研修会山梨県共催「健康増進指導者研修会」
於 山梨県国際交流センター
・健康づくり活動について
厚生部健康増進課長 関 英一
・ライフステージと栄養・食生活
山梨学院短期大学教授 鈴木道子
・臨床検査値と栄養指導の留意点
県立中央病院部長 千葉真彦
11. 15 健康づくり米食栄養学術講習会
於 身延保健所
・米食を中心とした食事献立を考える
（食事7点発表）
・調理実習

- ・県民10才若返り運動
・健民づくりのための運動
・日本人の食と健康を考える（ビデオ上映）

11. 20 健康づくり米食栄養術講習会
於 富士吉田市コミュニティセンター
・調理実習 一米を中心とした食事を考えるー
・健康やまなしヘルシープラン
・食生活はこれでよいのか
・健康づくりのための運動 ーエアロビクスー
・21世紀の食べものを考える（ビデオ上映）

11. 28 みその機能評価普及啓発事業
於 山梨学院短期大学
・みそに関する一般講義
山梨県味噌醤油工業協同組合理事長 宮坂伊兵衛

- ・調理示範・実習
山梨学院短期大学 依田萬代
・食品としての味噌の機能について
山梨県立女子短期大学 犬飼道子

2. 9 管理栄養士国家試験受験準備講習会
於 山梨県総合婦人会館
・受験上の留意点・学習要領
（社）日本栄養士会理事長 花村満豊
・解剖生理学
山梨学院短期大学教授 鈴木道子

2. 16 管理栄養士国家試験受験準備講習会
於 山梨県総合婦人会館
・栄養指導論
東京農業大学教授 赤羽正之
・公衆栄養学
東京農業大学教授 赤羽正之

2. 23 管理栄養士国家試験受験準備講習会
於 山梨県総合婦人会館
・臨床栄養学
山梨学院短期大学教授 鈴木道子
・栄養学
山梨学院短期大学教授 志田萬里子

3. 7 平成3年度研究発表会・新人者研修会
於 山梨学院短期大学
。都道府県別郷土料理に関する研究
教育養成部会 依田萬代・中込亜紀・
中沢みな美
。オケコミ教育による栄養指導
行政部会 平井美樹夫
。ピッコロ教室(小児肥満予防教室)
を実施して
行政部会 相原恵子
。公衆栄養推進部会活動について
公衆栄養推進部会 沢登京子
。養成員にみる食生活の傾向と改善対
策について
産業部会 渡辺公江
。痴呆性老人の食事
福祉部会 栗田恭子
3. 15 管理栄養士国家試験受験準備講習会
於 山梨県総合婦人会館
。生化学
山梨学院短期大学教授 志田萬里子
。病理学
東京家政大学教授 宇津木良夫
- 事 業
6. 2 歯の健康無料相談(山梨県歯科医師会
と共催)
於 岡島百貨店
展示。幼児(3才児の食事)
。幼児のおやつ(6点)
。市販の菓子類の砂糖(12点)
。歯を丈夫にする食品
。栄養相談 従事者10名
2. 5 平成3年度栄養改善大会ー減塩運動
推進大会ー(山梨県栄養改善推進員
連絡協議会と共催)
於 山梨県民会館大ホール
。大会式典

- 栄養改善功労者知事表彰受賞者
(山梨県栄養士会 長田松子)
。栄養改善活動事例発表
(山梨県栄養士会関係
「保育園の食生活行事」
福祉部会 沢村和子
。記念講演
「食生活と健康」
ー楽しさ・明るさ・豊かさー
講師 女子栄養大学助教授 二見大介
- 1 生涯教育の検討(学術部会)
検討会を3回開催
。検討内容等
1 生涯教育意識調査(アンケート)
内容の検討
2 アンケート調査の実施と集計、
結果の考察
3 生涯教育プラン、カリキュラム
の検討
4 生涯教育プラン、カリキュラム
の作成
- 2 栄養改善史(仮称)検討委員会
前年度末11名の委員(委員長梶原副
会長)をもって発足記念誌等編さん
の基礎知識について講師を招聘学習
会を実施以降2回委員会を開催
協議事項
1 検討委員会の運営について
2 検討を要する事項
3 今後の検討のすすめ方について
4 資料収集と方法について
5 委員の役割分担等について
- 3 委託事業等
(1) 在宅栄養士活用システム整備事業
(山梨県委託)
。市町村在宅栄養士活用状況調査実
施及び集計
。結果の考察、評価
。厚生部長、各保健所長、各市町村
長あて報告
(2) 栄養なんでも相談事業(山梨県委

- 託)
。栄養なんでも相談事業委員会(委
員11名)9回開催
第1回は
1) 山梨日日新聞家庭欄に月2
回掲載(7月から)する記事の
テーマ・ねらい、執筆担当等
を検討協議
2) 第2回以降は執筆担当部会
から提出された原稿を検討、
評議検討し記事の万全を期し
た
3) 掲載記事と担当部会
- 7月 バランスのとれた食事ー目標は1日
30食品ー(行政部会)
しっかり食べて健康増進ー全国学校
給食研究会10のお願いー(学校部会)
- 8月 夏バテ予防チェックー調理の工夫で
食欲増進ー(医療部会)
食事づくりを楽しんでーまな板包丁
がありますかー(公衆栄養推進部会)
- 9月 低栄養に気を付けてーお年寄の食事
を楽しくー(福祉部会)
早食いは避ける腹八分目ー食欲を上
手にコントロールー(教育養成部会)
- 10月 固有の食文化を守るーふる里の味ー
伝承料理ー(産業部会)
適度に運動、肥満防止ー日常生活か
ら糖尿病予防ー(医療部会)
- 11月 食生活改善の目安にもー必ず受けよ
う年1回の健診ー(行政部会)
朝食抜きは太る原因ー体重は健康の
バロメーター(行政部会)
- 12月 飲むときは食べるーお酒は楽しく体
にやさしくー(医療部会)
調味料使い過ぎ注意ーバラエティー
に富むお節料理ー(公衆栄養推進部会)
- 1月 朝食とり規則正しくー合格めざしてー
受験生の健康ー(教育養成部会)
- 2月 偏食、欠食避けるー女性に多い鉄血
乏貧血ー(学校部会)

- 3月 楽しんで食べて克服ー食物アレルギー
(医療部会)
。栄養なんでも電話相談
電話相談回数49回ー相談件数106件
担当者 公衆栄養推進部会 川村もと
え・沢登京子・日吉千恵子・茅
野しずか・木戸松代・細萱幸子
山本賀子・遊佐渚・秋山智恵子
- (3) 環境にやさしい料理テキスト開発
事業
ーエコ・クッキングテキストー
(山梨県環境保全課委託)
各部会1名の検討委員を委任
委員会3回開催、委員会において
事業の実施要領等検討、各部会に献
立作成の協力を依頼、各部会から応
募された約30点の献立を審査、20点
の献立を選定し提出
- (4) 高令者向けヘルシーメニュー開発
事業(長寿やまなし振興財団委託)
12名の検討委員を委任 委員会4回
開催、事業の実施要領、冊子の内容、
構成等を検討協議、栄養、食品、調
理のガイドを委員が執筆分担、献立
については各部会に依頼することと
した。応募献立は約120点、委員会
において応募献立を審査100点を選
定、内50点は写真撮影し財団に提出
- 4 その他
1 平成3年度会員名簿400部発行
2 栄養やまなし発行(No.36・No.37・
No.38)各400部
3 公衆栄養推進部会だより発行
(No.7)350部
5 図書・物資の斡旋

県・関係団体への協力

5. 8 歯の無料健康相談合同打合わせ会（関係機関）
出席者 藤巻会長
於 古名屋ホテル
5. 22 第5回ふれあいやまなしことぶき祭実行委員会総会
出席者 藤巻会長
於 シティプラザ紫玉苑
6. 6 (社)全国栄養士養成施設協会第26回通常総会
出席者 藤巻会長
於 甲府富士屋ホテル
7. 12 第5回健康福祉祭実行委員会設立総会
出席者 藤巻会長
於 アピオ
7. 20 山梨理学療法士会創立20周年記念祝賀会
出席者 藤巻会長
於 古名屋ホテル
9. 7 第8回山梨県民歯科保健のつどい
出席者 藤巻会長
於 山梨県民会館小ホール
9. 16 第5回「ふれあいやまなしことぶき祭」小瀬スポーツ公園
・栄養相談 従事者6名
・ことぶき汁調理参加者に提供(1,000食)従事者15名
(材料下拵え 甲州リハビリテーション病院)
12. 3 第43回保健文化賞受賞祝賀会(社)山梨県看護協会主催
出席者 藤巻会長
於 甲府富士屋ホテル

(社)日本栄養士会関係

5. 18 全国病院栄養士協議会総会
～19 出席者 波木井医療部会長
於 日本栄養会館研修ホール
6. 11 (社)日本栄養士会第33回通常総会
出席者 小沢代議員・牛山代議員
於 東京都国民年金中央館こまばエミナース
6. 14 全国行政栄養士協議会新人者研修会
～15 出席者 山本聖子行政部会員
於 日本栄養会館研修ホール
7. 3 味噌の機能評価啓発事業打合せ会
出席者 中村事務局長
於 日本栄養会館
7. 12 平成3年度全国福祉栄養士協議会新人～13 研修会
出席者 3名
於 埼玉県国立婦人教育会館
7. 12 関東地区栄養士会長・連盟支部長合同～13 会議
出席者 藤巻会長・深山連盟支部長
於 茨城県大洗小林楼
7. 20 夏期栄養大学
於 日本栄養会館
～21 出席者 古屋和子産業部会員
7. 25 平成3年度全国行政栄養士研修会
～26 出席者 相原恵子・前田治子行政部会員
於 東京都都民ホール
8. 3 日本臨床栄養協会研修会
出席者 波木井部会長・土屋都医療部会員
於 東京ヤクルトホール
8. 3 平成3年度第1回都道府県栄養士会長会議
出席者 藤巻会長
於 日本栄養会館
8. 24 第7回病院栄養管理セミナー
～25 出席者 波木井医療部会長
於 京都市京都エミナース
8. 27 平成3年度事務担当者会議

出席者 中村事務局長
於 群馬県水上館

8. 27 平成3年度地区別栄養士特別研修会～28 (公栄協ブロック研修会)
出席者 沢登公衆栄養推進部会長
於 群馬県水上館
8. 28 平成3年度地区別行政栄養士協議会懇談会
出席者 早川史子行政部会員
於 群馬県水上館
10. 12 全国病院栄養士協議会第1回関東地区代表者会議
出席者 波木井医療部会長
於 東京都KKR東京ニュー目黒
10. 30 平成3年度全国防衛栄養士協議会代表者会議
出席者 和田香織産業部会員
於 久留米市ホテルニューブラザー
10. 31 第38会日本栄養改善学会
～11.1 出席者 深山名誉会長・根津美智子樋口千鶴・深沢早苗教育養成部会員中込美代子医療部会員
11. 21 全国福祉栄養士協議会研修会
～22 出席者 沢村部会長
広瀬明美福祉部会員
於 熱海市暖海荘
1. 19 都道府県栄養協会長会議
出席者 波木井医療部会長
於 日本栄養会館
1. 23 関東地区各県栄養行政担当者と各県栄養士会長との合同会議
出席者 藤巻会長
於 長野県戸倉上山田芳千閣しげの家
1. 25 全国福祉栄養士協議会関東ブロック打合せ会
出席者 沢村福祉部会長
於 東京都豊島区センター
2. 13 関東ブロック老人福祉施設総会研究会
出席者 田中恵美子福祉部会員外10名
事例発表 特養とディサービス事業の係わりについて

2. 15 平成3年度第2回都道府県栄養士会長出席者 藤巻会長
於 日本栄養会館
2. 22 全国病院栄養士協議会第2回関東地区～23 代表者会議
出席者 波木井医療部会長
於 神奈川県伊勢原市小川屋
2. 29 平成3年度全国産業栄養士協議会代表者会議
出席者 大木産業部会長
於 日本栄養会館
3. 5 平成3年度全国市町村児童福祉行政担当栄養士研修会
出席者 窪川真由美福祉部会員
於 日本栄養会館
3. 6 平成3年度全国行政栄養士代表者会議
出席者 田草川行政部会長
3. 7 第11回食事療法学会
～8 出席者 土屋部・井上由紀子医療部会員
於 新潟県民会館
3. 13 平成3年度全国福祉栄養士協議会代表者会議
出席者 沢村福祉部会長
於 東京都豊島区民センター
3. 21 第9回公衆栄養活動研究会
出席者 沢登公栄部会長・茅野しずか公栄部会員
於 大宮市マロウドイン大宮
3. 27 平成3年度全国教育養成栄養士協議会
出席者 鈴木教育養成部会長
於 倉敷市川崎医療福祉大学

(社)山梨県栄養士会支部事業

甲府支部

4. 26 役員会 於 丹沢
出席者14名
6. 2 歯の無料保健相談協力 於 岡島デパート
2. 7 保健所主催「健康づくりのつどい」協力 於 岡島デパート
(相談件数150名)
- 。米麦混食普及事業
 - 。サンプル、チラシ 3,000部配布
- 。在宅栄養士研修会(年間6回)
4/22 6/24 7/15
10/24 11/11 12/2
- 。保健所主催「健康づくり歯科保健相談」に協力 (協力者3名)
11/18 田富町 12/2 玉穂町
1/27 昭和町

日下部支部

4. 15 公栄部会定例会と研修 於 日下部保健所
出席者6名
5. 9 公栄部会定例会と研修 於 日下部保健所
出席者8名
6. 8 歯科保健無料相談に協力 於 ひうが山梨店
被指導人員125名
9. 10 総会及び研修会 於 ホテル千石
出席者23名
10. 18 公栄部会定例会と研修 於 日下部保健所
出席者6名
11. 9 日下部保健所管内国民栄養調査に協力 調査地区塩山市
協力者6名
1. 21 公栄部会定例会 於 サッポロワイナリー

- 出席者12名
3. 23 公栄部会定例会 於 日下部保健所
出席者5名
- 石和支部
6. 1 歯の健康無料相談協力「手づくりおやつコーナー」を設けて子供の食事とおやつの栄養指導 於 ニチイ石和店
従事者栄養士4名
相談件数175名
9. 11 研修会 出席者21名 於 ホテル千石
- 。講義「健康づくり対象別食生活指針について」
 - 講師 牛山孝友地域保健課長
11. 1 歯科保健相談事業協力 従事者栄養士5名 於 八代町総合会館
子供の食事とおやつについて
栄養相談指導相談件数60名
- 。米麦混食普及事業
 - 8町村健康祭りにおいて実施
- 身延支部
6. 18 役員会 於 身延保健所
出席者3名
- 。平成2年度事業報告、決算報告
 - 。平成3年度事業計画、予算案
7. 30 総会 於 身延保健所
出席者11名
- 。平成2年度事業報告、決算報告
 - 。平成3年度事業計画案、予算案
7. 30 研修会 於 身延保健所
出席者51名
- 。講義「食中毒の予防」
 - 講師 身延保健所衛生課
主査 小林 修
 - 。ビデオ「食中毒の予防」
 - 。講義「伝染病予防対策について」
 - 講義 身延保健所地域保健課
副主査 長阪和美
11. 29 歯科保健相談事業

- 於 南部町総合会館
食生活相談コーナー従事者5名
3. 26 研修会 於 身延保健所
出席者10名
- 料理研究「豆腐料理のいろいろ」
- 。米麦混食普及事業
 - 南部町健康づくりの集いにおいて実施
- 小笠原支部
4. 9 役員会 於 小笠原保健所
出席者4名
- 総会開催について
5. 14 定期総会 於 小笠原保健所
出席者12名
- 1 平成2年度事業報告および決算報告について
 - 2 平成3年度事業計画(案)の承認について
- 研修会
- 。生涯教育説明会
 - 。ビデオ上映「健康づくりのための食生活指針による食生活電話相談室」
5. 19 歯科保健相談事業 従事者3名 於 櫛形町健康センター
個別栄養相談、指導 被指導人員139名
6. 1 歯の健康無料相談 従事者2名 於 オギノリバーサイド
個別栄養相談、指導 被指導人員73名
6. 27 衛生研修会 出席者47名 於 小笠原保健所
- “給食業務の衛生を考える”
「食品衛生…洗浄と殺菌」
「伝染病予防について」
9. 13 公栄部会研修会 出席者5名 於 小笠原保健所
- 1 平成元年度県民栄養調査結果概要
 - 2 小児肥満予防教室(びっころ教室)について
10. 29 病態栄養研修会 出席者21名 於 小笠原保健所
- 講演「アレルギーについて」
巨摩共立病院小児科医 武藤宏子先生

1. 31 役員会 出席者5名 於 小笠原保健所
- 活動発表会について
2. 26 活動発表会 出席者19名 於 小笠原保健所
- 。医療部会
 - 「病院給食の実施状況について」
(刻み食、医療食品、栄養指導)
 - 。行政部会
 - 「保健所栄養士の業務内容について」
 - 。公衆栄養推進部会
 - 「現在の活動状況について」
 - 。福祉部会
 - 「老人ホームの種類と業務内容について」
 - 。びっころ教室の開催 従事者4名 於 小笠原保健所
栄養相談、指導、手作りおやつの実習
10/1 10/22 11/5
1/21 2/18
 - 。米麦混食普及活動
 - 芦安村健康づくりの集いにおいて実施
- 韮崎支部
5. 15 運営委員会 出席者7名 於 韮崎保健所
6. 5 歯の健康無料相談 被指導人員170名 於 ルネス1階
- 26 支部総会 出席者25名 於 韮崎保健所
7. 26 栄養改善推進員研修会に協力 在宅栄養士5名 5市町村で実施
9. 16 ふれあい山梨ことぶき祭り協力 出席者2名 於 小瀬スポーツ公園
10. 3 運営委員会
11. 21 研修会 出席者15名 於 須玉町保健センター
- 1 酢の効用
 - 2 酢を使った料理
- 講師 みつかん酢山梨営業所

11. 30 健康づくりのつどい協力
参加者600名
於 須玉町保健センター
コンピューター栄養診断
2. 19 運営委員会 出席者7名
於 韭崎保健所
3. 10 歯科保健のつどい 被指導人員60名
於 須玉町保健センター
3. 11 栄養士研修会 出席者14名
於 千葉幕張メッセ
92国際食品展、食料展
。米麦混食普及事業
峡北地区健康づくりの集いにおいて実施
吉田支部
5. 15 役員会（総会等について）出席者10名
於 吉田保健所
5. 31 総会 出席者18名
於 吉田保健所
研修会「調理器具と調理」
講師 三栄商事調理器具
担当 吉村 栄
6. 8 無料歯科保健相談 被指導人員93名
於 富士急ターミナルビル
6. 29 集団給食施設調理従事者研修会 出席者122名
於 下吉田コミュニティーセンター
10. 8 役員会（下期事業等について）出席者10名
於 吉田保健所
11. 24 健康まつり 於 忍野村村民体育館
。米麦混食普及事業
11. 27 研修旅行 出席者21名
於 横浜方面
雪印・横浜チーズ工場見学
1. 9 研修会 出席者15名
於 吉田保健所
Ca・Fe・繊維に関するビデオ
職場環境について話し合い
1. 23 健康づくり歯科保健相談事業 被指導人員175名
於 鳴沢村保育所

5. 9 健康まつり 於 足和田村中央公民館
。米麦混食普及事業
- 大月支部
4. 17 研修会 出席者17名
年間計画の策定について
於 大月保健所会議室
。年間計画及び研修会のすすめ方について
。ビデオ「食生活相談」
。外食栄養成分表示について
6. 11 研修会 出席者9名
於 大月保健所会議室
「集団給食施設における栄養士業務の取り組みについて」～給食管理業務
栄養管理業務の実際～
学校と児童福祉
大月市学校給食センター 佐藤次男
葛葉学園 田中和子
9. 12 研修会
「集団給食施設における栄養士業務の取り組みについて」
～給食管理業務管理の実際～
出席者14名
於 大月保健所会議室
病院（精神科）と社会福祉
桜荘 飯島佳子
泉ホーム 佐藤みさき
回生堂病院 中野輝子
三生会病院 小島住子
2. 25 研修会
「集団給食施設における栄養士業務の取り組みについて」
～給食管理業務栄養管理の実際～
出席者22名
於 大月保健所会議室
事業所と病院（一般）
日本電気厚生サービス㈱ 関 守宏
大月市立中央病院 老沼喜久江
上野原町立病院 白須その
都留市立病院 鈴木浩仁

- 。米麦混食普及事業
健康まつり（大月市民会館）において実施
- 。在宅栄養士関係
5/20 打ち合せ会
7/15 学習会
- 。小児肥満予防教室協力
8/22 10/1 11/25
9. 3 学習会
11. 16 健康まつり協力
1. 21 学習会
。外食栄養成分表示事業協力

（社）山梨県栄養士会職域部会事業

学校部会

5. 9 学校栄養士研究発表会定期総会
於 山梨県総合婦人会館
8. 20 学校栄養士研修会
於 山梨県総合婦人会館
講演 阿部裕吉先生 小林町子先生
10. 1 牛肉料理講習会 調理実習
於 山梨県総合婦人会館
12. 3 学校栄養士研修会
於 山梨県総合婦人会館
講演 望月幸明先生
牛乳料理実習

教育養成部会

6. 15 第1回教育養成部総会
。事業計画について
。理事会報告
。研修会報告 他
- 7～ 栄養なんでも相談事業への協力
- 9～ エコ・クッキング開発事業の開発料理への協力
- 10～ 高齢者ヘルシーメニューへの協力
2. 27 雪印乳業㈱チーズ研究所の見学
2. 27 役員改正に関する総会

行政部会

5. 2 業務検討会
5. 7 業務検討会
7. 3 ねんりんピック打ち合せ会
7. 25 業務検討会
8. 8 業務検討会
11. 28 業務検討会
2. 27 研修会
地域における栄養改善活動について
～栄養改善推進員組織の活動を考える
2. 29 甲府市健康まつりに協力

公衆栄養推進部会

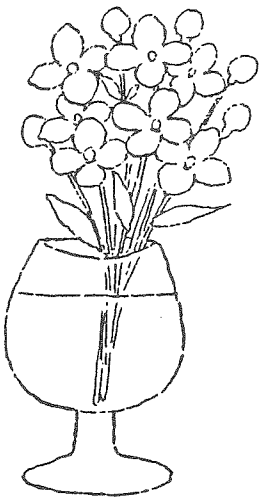
6. 6 役員会 於 栄養士会事務所
7. 5 定期総会及び研修会
於 山梨県総合婦人会館
調理実習「成人病予防の食事－高血圧」
富士吉田支部 林 芳江
9. 4 研修会 於 東京電力調理室
。調理実習「西洋料理、フルコース」
各支部毎に調理実習
12. 25 役員会 於 山梨県栄養士会事務所
2. 19 視察研修
「石和クワハウス」
3. 25 役員会 於 山梨県栄養士会事務所

産業部会

4. 11 給食施設栄養士調査
運営委員地区別に担当
4. 23 産業部会総会 於 婦人会館
出席者11名
4. 23 懇親会会食 於 割烹石川
出席者10名
5. 23 施設見学会
於 小さなホテルデュシェルブルー
大泉村デュシェルブルー新設厨房見学
出席者13名
5. 23 懇親ティーパーティ
於 小さなホテルデュシェルブルー
出席者13名
9. 20 ねんりんピック専門委員の選出

医療部会
6. 1 役員会 於 県立中央病院
研修会「腎臓病について」
県立中央病院
内科医長 神宮司禎巳先生
総会
平成2年度事業報告、会計報告、監
査報告
平成3年度事業計画、予算案
その他
10. 18 国際交流センター
役員会
医業県に陳訴（医療監視の講評につ
いて、栄養士の数）
11. 15 役員会 於 県立中央病院
2. 14 役員会 於 県立中央病院
懇親会
4. 14 先進地見学
大月市山梨日赤病院
薬膳料理研修「じん庵」

福祉部会
5. 1 研修会 於 山梨県総合婦人会館
老人部 出席者9名
5. 25 役員会 於 山梨県栄養士会事務所
出席者6名
7. 3 総会 於 山梨県総合婦人会館
出席者25名
研修会 於 山梨県総合婦人会館
老人部 出席者9名
身障部 出席者5名
児童部 出席者11名
9. 26 研修会 於 山梨県総合婦人会館
老人部 出席者7名
11. 20 研修部 於 山梨県総合婦人会館
児童部 出席者20名
1. 23 役員会 於 山梨県栄養士会事務所
出席者6名
2. 18 研修会 於 山梨県総合婦人会館
身障部 出席者9名
2. 25 研修会 於 山梨県総合婦人会館



老人部 出席者5名
3. 4 研修会 於 山梨県総合婦人会館
児童部 出席者38名

平成3年度 歳入歳出計算書

歳入総額 7,604,562円
歳出総額 7,114,288円
差引残高 490,274円

歳入の部 (△: 減)

科 目	予 算 額			決 算 額	比較増減	摘 要
	款	項	目			
会 費	2,380,000			2,299,500	80,500	
会 費		2,380,000		2,299,500	80,500	
入 会 費			60,000	69,000	△ 9,000	1,000×69人
正 会 員 費			1,870,000	1,820,500	49,500	5,500円×331人
賛助会員費			450,000	410,000	40,000	10,000円×41口（41社）
事 業 費	3,213,800			3,075,312	138,488	
委 託 費		2,563,800		2,579,225	△ 15,425	
委 託 費			153,800	153,800	0	健康増進指導者研修会
			365,000	362,859	2,141	みその機能評価啓発普及事業
			313,000	311,403	1,597	健康づくり米食栄養学術講演会
			83,000	83,000	0	健康づくり地区栄養相談栄養士研修会
			950,000	968,715	△ 18,715	在宅栄養士活用システム整備事業
			699,000	699,448	△ 448	栄養なんでも相談事業
手 数 料		450,000		356,087	93,913	
手 数 料			450,000	356,087	93,913	物資、図書斡旋手数料
広 告 料		200,000		140,000	60,000	
広 告 料			200,000	140,000	60,000	展示料、広告手数料
雑 収 入	1,740,000			1,717,397	22,603	
雑 収 入		1,740,000		1,717,397	22,603	
雑 収 入			200,000	200,000	0	寄付金等
			10,000	27,897	△ 17,897	預金利子
預 り 金			1,530,000	1,489,500	40,500	(幼)日本栄養士会会費(4,500円×331人)
繰 越 金	512,353			512,353	0	
繰 越 金		512,353		512,353	0	
繰 越 金			512,353	512,353	0	平成2年度繰越金
合 計	7,846,153	7,846,153	7,846,153	7,604,562	241,591	

歳出の部 (△: 減)

科 目	予 算 額			決 算 額	比較増減	摘 要
	款	項	目			
法 人 費	940,000			789,477	150,523	
会 議 費		270,000		206,537	63,463	
総 会 費			150,000	160,819	△ 10,819	平成3年度定期総会
役 員 費			120,000	45,718	74,282	理事会4回 支部長会議1回 部会長会議1回
法人運営費		100,000		60,000	40,000	

財 産 目 録

平成4年3月31日現在

科 目	予 算 額			決 算 額	比 較 増 減	摘 要
	款	項	目			
渉 外 費			100,000	60,000	40,000	慶弔、見舞、餞別等
事務管理費		570,000		522,940	47,060	
役員行動費			400,000	391,440	8,560	正副会長行動費、㈫日米総会出席費
事務所管理費			170,000	131,500	38,500	事務所使用料、駐車料等
事業費	4,693,800			4,258,913	434,887	
事業費		2,013,800		1,718,512	295,288	
講習会等			153,800	153,800	0	健康増進指導者研修会
			365,000	356,000	9,000	みその機能評価啓発普及事業
			313,000	321,055	△ 8,055	健康づくり米食栄養学術講習会
			83,000	96,511	△ 13,511	健康づくり地区栄養相談栄養士研修会
			220,000	107,120	112,880	在宅栄養士活用システム整備事業
			699,000	597,664	101,336	栄養なんでも相談事業
			40,000	39,582	418	歯の無料相談事業
			40,000	40,000	0	健康づくり歯科保健相談事業
			100,000	6,780	93,220	研究発表会、新人研修会
広報費		400,000		258,530	141,470	
広報費			400,000	258,530	141,470	栄養やまなし、会員名簿
事務管理費		2,280,000		2,281,871	△ 1,871	
職員費			1,600,000	1,600,000	0	職員給与12カ月及び手当
			60,000	60,000	0	雇上賃金
事務所費			620,000	621,871	△ 1,871	需要費、消耗品、郵便、電話料等
補助金及び負担金	601,000			576,398	24,602	
補助金		486,000		477,397	8,603	
補助金			150,000	150,000	0	8支部、7部会研修補助金
			136,000	132,400	3,600	支部、部会人員割(200円×331人)×2
			200,000	194,997	5,003	栄養改善学会補助、管理栄養士国家試験準備講習会
負担金		115,000		99,001	15,999	
負担金			100,000	86,941	13,059	栄養改善大会、栄養士研修会(県と共催)
			10,000	7,060	2,940	㈫日本小児保健協会
			5,000	5,000	0	山梨県四川省友好県民会議会費
雑費	1,580,000			1,489,500	90,500	
雑費		1,580,000		1,489,500	90,500	
慶弔費			50,000	0	50,000	
預り金			1,530,000	1,489,500	40,500	㈫日本栄養士会費4,500円×331人
予備費	31,353			0	31,353	
予備費		31,353		0	31,353	
予備費			31,353	0	31,353	
合計	7,846,153	7,846,153	7,846,153	7,114,288	731,865	

監 査 報 告

平成3年度事業活動及び財務について監査したところ、適正と認められる。

平成4年4月30日

監 事 望 月 邦 子 ㊞
林 芳 江 ㊞
中 村 栄 子 ㊞

資 産 の 部	内 容	金 額
1. 流動資産		単位円
1) 現金・預金		
(1) 現金	現金有高	0
(2) 当座預金		0
(3) 普通預金	山梨中央銀行甲府駅前支店	490,274
(4) 定期預金	山梨中央銀行甲府駅前支店 No71210	1,879,153
	No70211	202,908
	計	2,572,335
2. 固定資産		
1) 什器備品		
	① ビデオデッキSL-F1・ビデオカメラ H・V・C F及び付属品一式	10,000
	② スライド映写機	25,000
	③ 電話 (0552-22-8593)	20,000
	(0552-22-8140)	20,000
	④ ロッカー 5 個	10,000
	⑤ 収納式書棚 1	20,000
	⑥ 書 棚 1	2,000
	⑦ 机 (6 脚) 椅子 (20脚)	30,000
	⑧ ラジオカセット (ビクターRC-F3)	15,000
	⑨ スライド「食生活と健康」「高血圧と食生活」 「健康づくりのための食生活指針」各 1 巻	4,000
	⑩ リコーワープロ RIPOORT 1600	100,000
	⑪ 冷房装置一式 (クーラー)	200,000
	⑫ カメラキャノンT90	120,000
	⑬ 日立冷凍冷蔵庫	50,000
	⑭ ストープ (KSA120B)	15,000
	計	641,000
資産合計		3,213,335

平成4年度事業計画（案）

1 基本方針

高齢者世帯や、独居高齢者世帯は都市・農山村を問わず増加傾向を続けており、これに伴って習慣病と言われる成人病などの保持者も増え続けている。一方、若年齢層に見られる脂肪摂取量の増加や、小中学生に広がりつつある成人病の低年齢化、乳幼児期の手抜き食事からくるアンバランスな食生活や、思春期女子を中心とする低体重願望が原因の貧血傾向など、県民の各年齢層に亘って、栄養・食生活に起因すると思われる健康問題が指摘されており、栄養・食生活の専門職集団として私たちが取組まなければならない緊急の課題である。

山梨県では、平成2年度から「ヘルシー山梨県民プラン」をスタートさせ、県民10歳総若返り運動を展開しており、県下各市町村や団体など、これに応じて夫々特色ある施策を樹てて呼応している。

健康づくりの原点は、栄養、運動、休養のバランスを考えた、日常生活を個人に適した方法で実践することであり、栄養、食生活の適正化は最も基本的な要件であり、本会は、更に県民健康づくりの担い手としての責務を確認し努力しなければならない。

そのためには、栄養士自身が豊かな感性と創造性、専門職としての能力開発と資質の向上に努める必要がある。

2 具体的事業

1) 会員の資質向上

- ① 生涯教育基礎研修コースの具体的実施計画の会員参加意志の確認アンケート調査を実施し、更に慎重に検討を進める。
- ② 会員の皆管理栄養士を目指して管理栄養士試験受験準備講習会を開催する。
- ③ 異職域の仲間の実態の理解と栄養士としての連帯意識を高めるため、研究発表会を開催し、併せて自己業務の再点検、見直しの機会とする。
- ④ 新人研修会を研究発表会と併せて開催し、先輩栄養士による業務内容発表を通して栄養士業務の在り方を考え自己研鑽に資する。
- ⑤ 健康づくり米食栄養学術講習会、地区栄養相談栄養士研修会、指導者のための健康・栄養セミナー、子どもの成人病予防食生活講習会などを開催する。
- ⑥ 各支部、各職域部会を単位とした研究会、研修会の開催を推進し、夫々の地域・職域の問題点の把握と業務の向上を図る。

2) 組織の強化対策

- ① 組織部を中心に各級組織の見直しと活性化策の検討を進める。
- ② 各職域部会、各支部の活発な活動による組織の活性化策を探る。
- ③ 財政確立のための財政と組織強化策を検討する。
- ④ 脱落会員防止策を検討する。

3) 社会活動の展開

- ① 山梨日日新聞紙上を通して栄養・食生活関連情報の県民への提供を昨年度に引続き実施する。
- ② 「栄養なんでも電話相談」を充実し引続き県民に適正な情報を提供する。

- ③ 外食料理栄養成分表示事業を行政側の指導を得ながら関係業界、団体と提携して進める。
- ④ 長寿やまなし振興財団の委託事業として高齢者向けヘルシー・メニューの普及講習会を県下数箇所で開催し、高齢者や高齢者のために調理を担当する家族への啓蒙を図る。
- ⑤ 全国健康福祉祭（ねんりんピック92' やまなし大会）に参加協力し、参加者に正しい栄養・食生活に関心を持たせ知識の普及啓蒙を図る。
- ⑥ （株）はくばくと、委託契約を結び強化麦製品の普及活動を通じて県民の食生活の改善を図る。
- ⑦ 栄養改善史（仮称）の編纂の検討を更に進める。
- ⑧ 国・県・市町村などの健康づくり栄養行政への積極的参加協力を進める。
- ⑨ 他団体との事業協力を積極的に進め、栄養士並びに本会の社会的評価の向上に努める。

4) その他

- ① その他必要な事業を推進する。

栄養士会収益事業にご協力を

病院、福祉施設等の集団給食施設で「ジャネフ」製品を活用しますと販売促進手数料が、本会へ納付されます。
事業収益の増加を図るために、ぜひご協力をお願いします。
—詳細は事務局へお問い合わせください。

お子様からお年寄りまでおいしく手軽にカルシウムが補給できます。

「カルシウムスナック」

カルシウム クリームサンドせんべい

1個で約100mg（牛乳100ml相当）
のカルシウムが補給できます。



24個／5袋×4

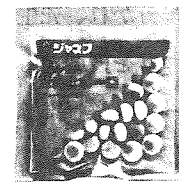
カルシウム おせんべい

1袋（3枚）で約100mg（牛乳100ml相当）のカルシウムが補給できます。
3枚×10袋／10袋×4



カルシウム たまごボーロ

1袋で約300mgのカルシウムが補給できます。
（牛乳の約1.5本分相当）



16g×50×2合せ

爽やかなヨーグルト風味。
手軽に補給できる粒剤タイプの食品です。

ナチュラルカルシウム カルホープ

160粒
112g
1日当り4粒（牛乳200ml分のカルシウム）を目安にお召し上がりください。



ジャネフ

指定食品取扱店
シキシマ醤油株式会社
TEL 0552-73-6844

カルシウム ごはんの素 炊飯用

茶わん1杯のごはん
（150g）で約100mg
のカルシウムがとれます。

内容量／1000ml



（社）山梨県栄養士会事業部

平成4年度 歳入歳出予算案

歳入の部

(△:減)

科 目	予 算 額			前 年 度 予 算 額	比較増減	摘 要
	款	項	目			
会 費	2,310,000			2,380,000	△ 70,000	
会 費		2,310,000		2,380,000	△ 70,000	
入 会 費			40,000	60,000	△ 20,000	1,000円×40人
正 会 員 費			1,870,000	1,870,000	0	5,500円×340人
賛助会員費			400,000	450,000	△ 50,000	10,000円×40口
事 業 費	4,107,500			3,213,800	893,700	
委 託 費		3,557,500		2,563,800	993,700	
委 託 費			0	153,800	△ 153,800	健康増進指導者研修会
			0	365,000	△ 365,000	みその機能評価に関する啓発普及事業
			156,500	313,000	△ 156,500	健康づくり米食栄養学術講習会
			83,000	83,000	0	健康づくり地区栄養相談栄養士研修会
			968,000	950,000	18,000	在宅栄養士活用システム整備事業
			785,000	699,000	86,000	栄養なんでも相談事業
			265,000	0	265,000	子供の成人病予防食生活講習会
			800,000	0	800,000	指導者のための健康栄養セミナー
			500,000	0	500,000	強化麦普及啓発事業
手 数 料		400,000		450,000	△ 50,000	
手 数 料			400,000	450,000	△ 50,000	物資、図書斡旋手数料
広 告 料		150,000	150,000	200,000	△ 50,000	
広 告 料			150,000	200,000	△ 50,000	展示料、広告手数料
雑 収 入	1,740,000		1,740,000	1,740,000	0	
雑 収 入		1,740,000	1,740,000	1,740,000	0	
雑 収 入			200,000	200,000	0	寄付金等
			10,000	10,000	0	預金利子
預 り 金			1,530,000	1,530,000	0	(株)日本栄養士会会費(4,500円×340人)
繰 越 金	440,274			512,353	△ 72,079	
繰 越 金		440,274		512,353	△ 72,079	
繰 越 金			440,274	512,353	△ 72,079	平成3年度繰越金
合 計	8,597,774	8,597,774	8,597,774	7,846,153	751,621	

歳出の部

(△:減)

科 目	予 算 額			前 年 度 予 算 額	比較増減	摘 要
	款	項	目			
法 人 費	1,040,000			940,000	100,000	
会 議 費		370,000		270,000	100,000	
総 会 費			170,000	150,000	20,000	平成4年度通常総会
役 員 費			100,000	120,000	△ 20,000	理事会5回、支部長会議1回、部会長会議1回、部長会3回
			100,000		100,000	関東ブロック会長会議
法人運営費		100,000		100,000	0	

科 目	予 算 額			前 年 度 予 算 額	比較増減	摘 要
	款	項	目			
渉 外 費			100,000	100,000	0	慶弔、見舞、餞別等
事務管理費		570,000		570,000	0	
役員行動費			400,000	400,000	0	役員行動
事務所管理費			170,000	170,000	0	事務所使用料、駐車料
事 業 費	5,324,500			4,693,800	640,700	
事 業 費		2,574,500		2,013,800	560,700	
講習会等			2,394,500	1,833,800	560,700	子供の成人病予防食生活講習会
						指導者のための健康栄養セミナー
						健康づくり米食栄養学術講習会
						健康づくり地区栄養相談栄養士研修会
						在宅栄養士活用システム整備事業
						栄養なんでも相談事業
						強化麦普及啓発事業
			100,000	100,000	0	新人研修会、研究発表会
			80,000	80,000	0	歯の無料相談事業 40,000円
						健康づくり歯科保健相談事業 40,000円
広 報 費		400,000		400,000	0	
広 報 費			400,000	400,000	0	「栄養やまなし」発行年3回、会員名簿発行
事務管理費		2,360,000		2,280,000	80,000	
職 員 費			1,650,000	1,600,000	50,000	職員給与
			60,000	60,000	0	雇上賃金
事務所費			650,000	620,000	30,000	需要費、消耗品、郵便、電話料等
補助金及び負担金	601,000			601,000	0	
補 助 金		486,000		486,000	0	
補 助 金			150,000	150,000	0	8支部、7部会研修補助金 10,000円×15
			136,000	136,000	0	支部、部会人員割(200円×340人)×2
			200,000	200,000	0	栄養改善学会参加補助 管理栄養士国家試験準備講習 生涯教育事業
負 担 金		115,000		115,000	0	
負 担 金			115,000	115,000	0	栄養改善大会 40,000円
						栄養士研修会 60,000円(県と共催)
						(株)日本小児保健協会費 10,000円
						山梨県四川省友好県民会議会費5,000円
雑 費	1,580,000			1,580,000	0	
雑 費		1,580,000		1,580,000	0	
慶弔費			50,000	50,000	0	
預 り 金			1,530,000	1,530,000	0	(株)日本栄養士会費 4,500円×340人
予 備 費	42,274			31,353	10,921	
予 備 費		42,274		31,353	10,921	
予 備 費			42,274	31,353	10,921	
合 計	8,597,774	8,597,774	8,597,774	7,846,153	751,621	

☆ 賛 助 会 員 ☆ (順不同)

平成4年4月1日現在

商 社 名	電 話 番 号	代 表 者 氏 名	業 務 内 容
イカリ環境サービス(株)	0552-41-1755	宮 沢 公 広	防鼠害虫駆除
和泉産業株式会社	0552-22-1153	名 取 忠 信	食器、厨房機器
上 田 商 店	0552-66-2331	上 田 昭 雄	ソフクリーン、もずく、煮豆
魚 日 出 (株)	0552-35-7648	山田日出男	鮮魚卸、小売り
大塚製菓甲府出張所	0552-76-8581	針 生 均	ハイネックス、ポカリスエット
オギノ食糧(株)	0552-22-5181	荻野恒男	給食材料
(有)オザワプリント社	0552-35-6010	小 沢 孝 男	印刷
(株)三和化学研究所甲府営業所	0552-26-9010	太 田 徹	サンエットA・サンエットL・サンゲンラクト
キューピー(株)関東支店	03-3486-3388	原 田 純 男	ジャネフ、ヘルスフード
甲 信 食 糧 (株)	0552-73-4561	中 込 豊	秋惣菜用食品材料卸
甲 府 東 洋 (株)	0552-73-2511	大 沢 康 二	即席カップめん
シ キ シ マ 醬 油 (株)	0552-73-6844	天野袈裟富	醤油、減塩調味料、ジャネフ製品
信濃化学工業(株)	0262-43-1115	小 野 清	食器、トレイ
武 田 食 糧 (株)	0552-35-1141	武 田 辰 男	醤油、給食材料
(株)日新厨房企画	0552-73-3881	井 上 寛	厨房企画設計管理
白 麦 米 (株)	0556 -2-2121	長 沢 利 久	麦の総合食品メーカー、“はつらつ”
ファミリコマー	0552-33-0121	二 子 石 宣	威食品、雑貨スーパー
(株)アピオ	0552-22-1111	秋 山 章	結婚式場、儀式産業
み し な 食 品 (株)	0552-28-1347	三 科 喜 男	総合食品卸
宮 坂 醸 造 (株)	0552-41-8181	宮坂伊兵衛	味噌
湊 興 (株)	0552-26-3742	飯 島 忠	鮮魚、煮貝
株式会社マルハチ村松	054-622-7371	村 松 善 八	鰹の素、だしの素
森永乳業(株)東京支社甲府営業所	0552-73-3249	増 田 敏 雄	ミルク、乳製品
山梨県製麺共同組合	0552-26-6768	石 原 竹 市	製麺
山梨県豆腐商工組合	0552-28-1675	菊原甲子男	豆腐、大豆加工品
山梨ヤクルト販売(株)	0552-37-8960	上 田 俊 一	健康科学ヤクルト
(株)やまひろ	0552-51-1121	広 瀬 順 作	総合医薬品卸
雪印乳業(株)甲府営業所	0552-51-7311	木 村 義 男	ミルク、乳製品
北沢産業株式会社甲府支店	0552-26-2800	森 沢 茂 男	厨房設計管理
第一出版株式会社	03-3291-4576	栗 田 元	書籍
山 梨 食 品	0552-66-5175	成 沢 政 則	給食材料、厨房機器
山梨リコー株式会社	0552-73-7151	加 藤 卓	ワープロ、パソコン、コピー
新日本法規出版(株)	03-3269-2220	河合善次郎	栄養関係法規、栄養コンピューター
株式会社マインド	03-3498-3024	三 角 立 行	カルシウム強化米
スリーライン株式会社	03-3433-0021	岩 嶋 徳	プラスチック業務用機器
中央法規出版株式会社	03-3359-3861	莊村多加志	食品衛生、栄養関係書籍出版
三信化工株式会社	03-3861-4331	鳥 谷 好 夫	メラミン、ポリプロ食器
武田薬品工業(株)東京食品営業部	03-3278-2683	赤松順一郎	強化米「新玄」
(株)ニチブン名古屋支店	052-204-1505	原 野 克 己	ビジュアル栄養科学事典、「サルビオ」
三島食品(株)東京営業所	03-3317-1212	日名田俊文	ふりかけ、レトルト食品
林原商事(株)東京営業所	03-3235-0661	角 南 佐 利	特殊栄養品、低エネルギー食品「マービー」
ブリストル・マイヤーズスクイブ(株)	03-3980-9571	青 柳 慎 平	アイソトニック液状栄養食「アイソカル」
(株)京都科学東京支店	03-3253-2861	中 島 恭 助	食品模型
(株)東京書房	03-3263-3317	小 松 世 和	世界栄養文化大全
丸善ブックメイト株式会社	03-3264-5851	島 田 実	頭脳のよくなるCD・書籍
ダイナボット株式会社	03-3567-4621	高 木 英 明	ファイバー入り、リキッドタイプ「エンリッチ」
テ ェ ー 株 式 会 社	03-3952-1381	河 内 釣 一	ファイブ・ヘルシーカレール